| 科目ナンバリング | | | |
|---|---|---|---|
| 授業科目名<br><英訳> | 英語IIＢ 単位未修得者クラス E2C51,E2C52,E2C53,E2C54<br>English IIB Class for students who haven't earned credits | 担当者所属<br>職名・氏名 | 国際高等教育院 教授　田地野　彰<br>国際高等教育院 教授　STEWART, Timothy William<br>国際高等教育院 准教授　金丸　敏幸<br>国際高等教育院 准教授　笹尾　洋介 |

| 群 | 外国語科目群 | 分野(分類) | | 使用言語 | 英語 |
|---|---|---|---|---|---|
| 旧群 | C群 | 単位数 | 1単位 | 時間数 | 15時間 | 授業形態 | 演習（外国語）（対面授業科目） |
| 開講年度・開講期 | 2024・後期集中 | 曜時限 | 集中 | 配当学年 | ２回生以上 | 対象学生 | 全学向 |

**[技能領域]**

アカデミックリスニング

**[授業の概要・目的]**

本授業は，eラーニング教材を活用した自律学習の形で進められる。曜日，時限，教室という時空間の枠にとらわれることなく，理解するまで何度でも繰り返して学習する必要がある。

学習内容を習得できたかどうかについては学期2回の試験で評価し，計画的に十分な時間をかけて学習したかどうかについては学期4回の学習履歴で評価する。

**[到達目標]**

・学術的な場面において話される英語を聞いて理解するのに必要な聴解力および語彙・表現力を習得する。
・ディスコースマーカーに注意することによって，講義の流れを把握する能力を習得する。
・自律的かつ計画的に学習する姿勢を養う。

**[授業計画と内容]**

・「一般学術目的の英語」としての位置づけ
講義などの学術的な場面において話される英語を聞いて理解するのに必要な聴解力および語彙・表現力を習得する。

・教材を使う場合はその性質や主題
eラーニング教材『Kyoto University Listening for Academic Purposes 3』を利用する。教材は京大OCW（オープンコースウェア）で公開されている実際の講義・講演というauthenticな素材を基にしており，様々なタスクを通じて聴解力を主とした英語運用能力を伸ばすよう設計されている。

・履修者が教室で行う作業
本授業は，eラーニング教材を活用した自律学習の形で進める。ネットワークに接続しているコンピュータがあればどこでいつ学習してもよい。
学期2回実施する試験の際には，決められた教室で受験する必要がある。

・履修の心得など
どれくらい時間をかけてどこまで学習したかは自動的に記録されるため，計画的に学習を進めること。聴解力は学習時間に比例して身につくことを心がけ，時間をかけて学習すること。

詳細については，履修説明会で「学生用資料」を配布し説明を行うので必ず出席すること。内容を確認しなかったために起こる不利益はすべて自己責任となるため，「学生用資料」を熟読すること。

英語IIＢ 単位未修得者クラス E2C51,E2C52,E2C53,E2C54(2)へ続く↓↓↓

英語IIB 単位未修得者クラス E2C51,E2C52,E2C53,E2C54(2)

日程（予定）
履修説明会　10月3日（火）　18:15～
第１回試験　11月21日（火）18:15～
第２回試験　1月9日（火）　18:15～

自分が履修登録したクラスと担当教員を確認の上，教室を間違えないようにすること。

| 担当教員 | 教室 |
|---|---|
| 田地野 | 4共11 |
| スチュワート | 4共21 |
| 金丸 | 4共30 |
| 笹尾 | 4共31 |

**[履修要件]**

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

**[成績評価の方法・観点]**

成績は，学期2回の試験の合計得点（70%）と学習履歴（30%）から総合的に評価する。

試験は，主に『Kyoto University Listening for Academic Purposes 3』から出題し，語彙，文法，内容理解などを問う問題と，リスニング問題から構成されている。各回の出題範囲は，「学生用資料」で確認すること。
試験開始後の入退室は，厳禁とする（遅刻した場合，受験を認めない）。

学習履歴は，学期4回に分けて分析する。各回の学習締切日と学習範囲は，「学生用資料」で確認すること。学習履歴はオンライン上で確認するため，USBなどに保存して提出する必要はない。

本授業の評価が不合格であった履修者のうち，一定の基準以上の成績であった者に対し，補講および再試験を実施する。詳細は，KULASISや掲示などによって履修者に通知する。

**[教科書]**

eラーニング教材『Kyoto University Listening for Academic Purposes 3』を利用する。学習サイトに登録するための登録カード（税別2,500円）は，京大生協吉田店で購入すること。
学習履歴を成績評価に用いるため，各自必ず購入すること。
教材の詳しい利用方法は，「学生用資料」で確認すること。

**[授業外学修（予習・復習）等]**

学習履歴は，以下の項目から総合的に評価する。
・合格ユニット数：各ユニットのレッスンテストで，80%以上正解したユニット数はどれくらいか。

※単位を取得するには，合格ユニット数が6つ以上必要である。
・学習への取り組み状況と学習時間：十分な学習時間をかけて，適切に学習しているか。
※不十分な学習時間であったり，学習をスキップしたりしたユニットは評価しない。
・学習締切：締切を守って，計画的に学習しているか。
※いかなる理由があっても各回の締切後に学習（合格）したユニットは評価しない。

**[その他（オフィスアワー等）]**